

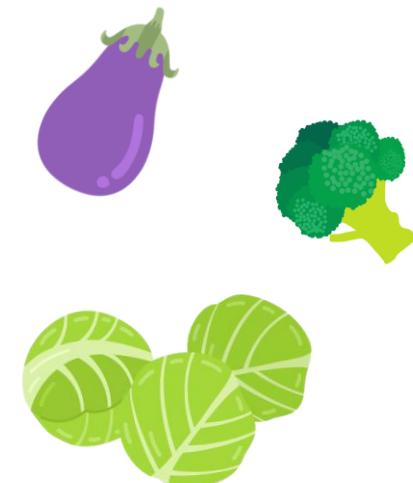
いなぎ農業ふれあい塾の修了式及び開講式を行いました

1年間の「いなぎ農業ふれあい塾」受講を終え、12月11日に修了式及び開講式が行われました。塾長を務める高橋市長や、農業委員会松本会長、農協から奥住代表理事副組合長より受講生へ援農ボランティアに向けてお言葉をいただきました。

修了生である野菜部門第8期生7人と果樹部門第1期生10人（うち、野菜部門6人含む）の17人は、今後援農ボランティアとして市内の農業者のもとで活動いたします。

新規受講生である果樹部門第2期生12人は1年間の実習と座学を通じて、果樹栽培に特化した援農ボランティアを目指しています。

野菜部門第8期生・果樹部門第1期生修了式



果樹部門第2期生開講式



農業委員会活動日誌(令和6年12月～令和7年1月)

- 12月11日(水) 第12回稲城市農業委員会総会
- 12月11日(水) いなぎ農業ふれあい塾の修了式及び開講式
- 12月23日(月) 町田市農業委員会総会視察・意見交換会
- 1月10日(金) 幹事会
- 1月15日(水) 第1回稲城市農業委員会総会
- 1月21日(火) 南多摩地区農業委員会 冬季地区別検討会
- 1月30日(木)～31日(金) 管外視察



稲城市農業だより No. 151

令和7年2月1日発行

完

熟

発行：稲城市農業委員会

稲城市役所産業文化スポーツ部経済課

所在：稲城市東長沼2111番地

電話：(378) 2111 (内線675)

2025年を迎えて

稲城市農業委員会会長 松本 一宏

新年明けましておめでとうございます。

農業者の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より農業委員会活動に対しまして、格別なるご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

第25期稲城市農業委員会がスタートしてから二度目の新年を迎えるにあたり、当委員会では気持ちを新たに、引き続き活動指針に基づく施策をはじめ、様々な活動に意欲的に尽力していく所存です。

さて、昨年の報告事項としましては、援農ボランティア養成講座「いなぎ農業ふれあい塾」の野菜部門第8期が1月に開講、そして新たに果樹部門第1期生が4月に開講し、様々な実習を経て、12月に修了式を行いました。これを以て実習生は援農ボランティア登録者となり、いよいよ援農ボランティア活動を実施してまいります。

次に、昨今の農業は全国的な気候変動や資材価格の高騰等を原因とした様々な課題に直面しており、稲城市的農業においても少なからぬ影響が生じております。当委員会は、こうした課題への支援策や都市農業の課題に対する打開策について国や東京都へ強く要望していくとともに、今後も担い手への支援や都市農地の保全については重点課題としつつ、地元農家の声へ耳を傾けた活動を推進してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

今後も稲城市的農業振興のため、努力していく所存でございますので、農業に関するご相談は、どうぞお気軽に地区の農業委員にお声かけください。

結びに、農業者の皆様にとって、本年も健康で素晴らしい年となることをお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



援農ボランティア受入先農家を募集します！

稻城市では現在 50 名ほどの援農ボランティアが活動しておりますが、ボランティア活動を受け入れる農業者が少なく、活動できる場が少ないのが現状です。当市の援農ボランティアは、稻城農業の発展に貢献したい熱い思いをお持ちの方々ばかりですので、市内農業者の皆様には是非ボランティアの受入をお願いいたします。

援農ボランティアさんの声

●収穫作業等

5人の農業者さんのもとで作業しましたが、それぞれ個性的で人間性や家族の状況がうかがえて素晴らしい機会でした。(50代男性)

●梨の落ち葉処理作業

熊手で落葉集めてトレンチ穴に放り込む作業で、簡単そうだけど、やってみると結構重労働。ブロアーでの作業も重いし腰が痛くなる。いい運動！！隣の梨園へ落葉が舞い込まないようにとの指示、きめ細かい配慮を感じました。(60代男性)

●ナスの片付け作業

山積みになったナスの枝を素手で手際よくひとまとめにして縛っておられました。これが熟練の技なんだなと感銘を受けました。(50代女性)

作業内容

野菜・果樹・茸・花卉栽培にかかる様々な作業
(播種から収穫まで、その他除草作業、堆肥作りなど)

受入時間

1日あたり 2~3 時間程度 (午前または午後)

備考

ボランティア受入にあたり、援農ボランティア紹介農家登録が必要となります。

問合せ先

稻城市役所経済課農政係 042-378-2111 (内線 673)

「農業カレンダー2025」を無料配布中！

市では、農業を PR し市民の皆様に興味や関心を持っていただくため、農作物の栽培に関する一連の流れを記載した農業カレンダーを、認定農業者の組織である認定農業者協議会の監修により作成しました。農業カレンダーは市役所や市内文化センターなどで配布しています。(カレンダーは無くなり次第、配布終了です。) 市ホームページよりご自身でダウンロードすることもできます。

【問合せ先】稻城市役所経済課 TEL042-378-2111 内線 673

タウンビーバー(剪定枝破碎処理車)が新しくなります！

現在、多くの方々にご利用いただいているタウンビーバー(剪定枝破碎処理車)ですが、車両の経年劣化により更新を行います。

果樹園などから排出される剪定枝をチップ化し、堆肥などに再利用できる機能を搭載しております、環境保全にも繋がります。是非とも積極的なご活用をお願いいたします。

納車は、2025年9月頃を予定しています。

なお、更新に伴い、利用料金の見直しも行う予定です。

【問合せ先】稻城市役所経済課 TEL042-378-2111 内線 673
農業委員会事務局 TEL042-378-2111 内線 675

【害虫情報】チュウゴクアミガサハゴロモについて

令和6年9月頃より近隣自治体において、チュウゴクアミガサハゴロモの発生が確認されております。梨、茶、ブルーベリー、柑橘、柿等での発生が確認されており、被害としては成虫と幼虫が枝に寄生し、吸汁。大量発生すると排泄物により『すす病』を発症します。東京都病害虫防除所が情報をまとめ次第、ホームページに掲載することです。防除所のQRコードを掲載しますので、逐次情報を確認いただくようお願いいたします。

(スマートフォンのカメラを起動し、QRコードへ向け続けると、ホームページのリンクが表示されますので、タッチしてホームページを開いてください。)

QRコード



【問合せ先】東京都病害虫防除所 TEL042-525-8236

新規申込募集！

★農業者年金

積立方式(確定拠出型)の公的年金です。貯金をする感覚で、貯蓄の一部を将来の為に積立てることができます。保険料は社会保険料控除に該当します。

加入要件:次の3つすべてに当てはまる方

- ・20歳以上60歳未満
- ・国民年金第1号被保険者
- ・年間60日以上農業従事

★全国農業新聞

- ・毎週金曜日発行(月4回/全国農業会議)
- ・農業経営に役立つ情報が満載の新聞です。
- ・購読料700円/月(送料・税込)

【問合せ先】農業委員会事務局 TEL042-378-2111 内線 675

全国農業新聞

